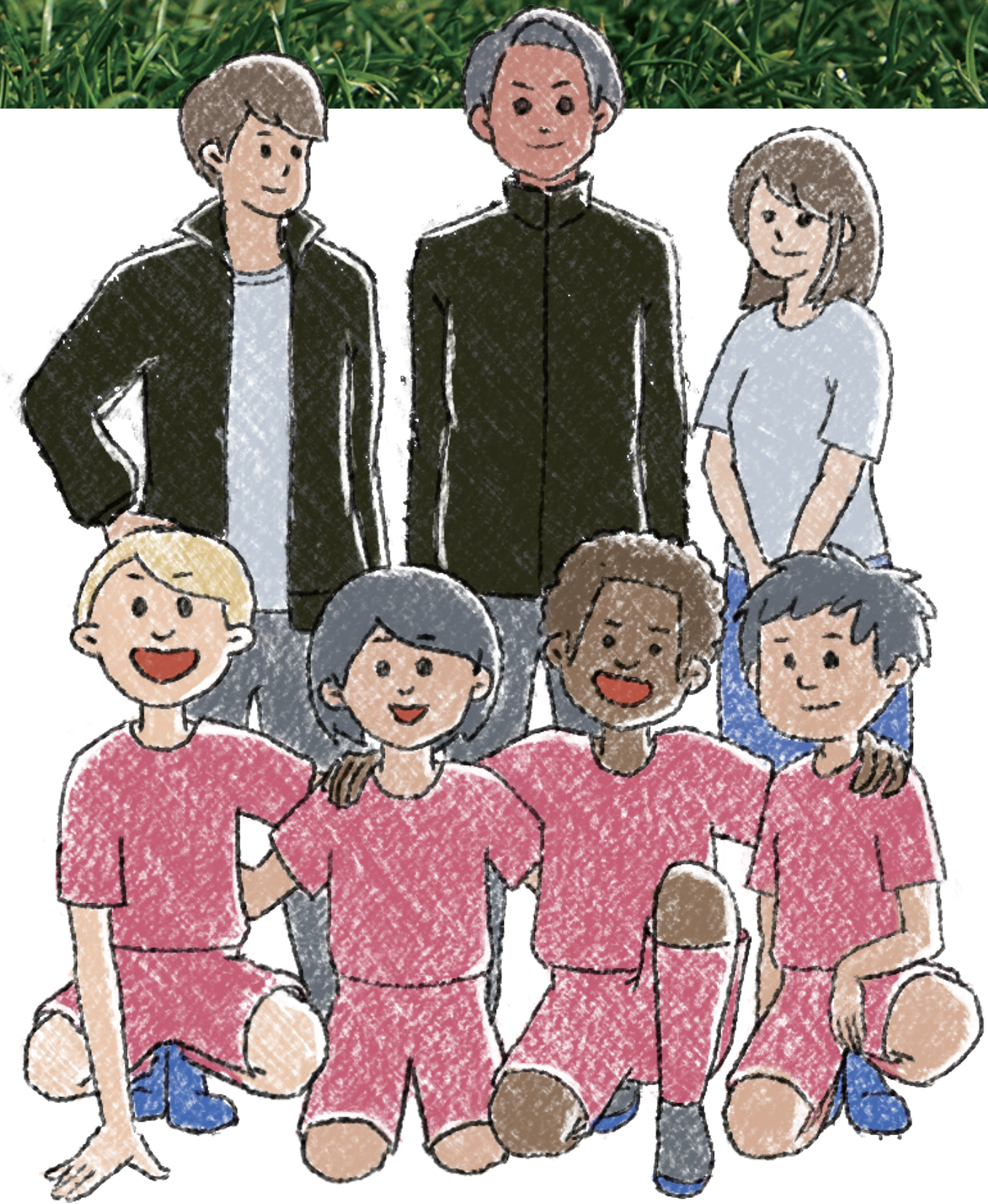


J.LEAGUE SAFEGUARDING

Jリーグはセーフガーディングを 推進していきます

セーフガーディングは 全員が関わる取り組みです

誰もが人として尊重され、
受け入れられ認め合う環境を作り
児童、青少年、弱い立場にある大人(スタッフも含む)が
安心して安全に活動でき、楽しい経験が得られる
サッカー環境を提供すること



DEFINITION

セーフガーディングの定義

以下のような内容を意味します

児童&青少年

セーフガーディングとは

児童や青少年が安心して活動できる環境づくりを促進し危害から守るための取り組みのことです。それは、下記の事柄を意味しています。

- 虐待や不適切な取り扱いから児童 / 青少年を保護すること
- 健康や成長への危害を防ぐこと
- 成長を促す安全環境とケアを施した環境を提供すること
- 全ての児童と青少年の事を最優先とした行動がとれるようにすること

弱い立場にある大人

大人を対象としたセーフガーディングとは

虐待や見てみないふりが無い、安心して安全な生活を送る権利を確保する取り組みのことです。関わるスタッフや組織が協力し合い、保護責任の放棄や虐待の発生を防ぎながら弱い立場にある大人が身体的、精神的、社会的に良好な状態で活動できるようにします。

ホームページは
こちらからご覧頂けます

